

平成27年3月25日

競技団体各位

第32回川崎少年大会事務局

## 「第32回川崎少年大会」開催の件

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素より本連盟の活動に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、「第32回 川崎少年大会」を下記の通り開催致しますので、ご案内申し上げます。

敬具

### 記

#### 1. 大会名

「第32回 川崎市少年空手道大会」

#### 2. 主催

川崎市空手道連盟

後援

川崎市・（公財）川崎市スポーツ協会・神奈川県空手道連盟

#### 3. 開催時期

平成27年5月24日（日）午前8：30集合 午前9：30開会

（役員は午前8：00集合、招待審判の方は午前9：00集合）

#### 4. 会場

宮前スポーツセンター

〒216-0011 神奈川県川崎市宮前区犬蔵 1-10-3 TEL 044-976-6350

交通：東急溝の口駅、JR武蔵溝の口駅南口より市営バス 東急宮前平駅より市営バス

「犬蔵」停留所より徒歩五分 駐車場がありませんのでご注意ください。

#### 5. 大会役員

|          |                              |
|----------|------------------------------|
| 大会名誉会長   | 中村 佐太男                       |
| 大会会長     | 西谷 賢                         |
| 大会副会長    | 粕川 精一・鈴木伊一郎                  |
| 大会顧問     | 田中 和徳・杉山 信雄・坂本 茂             |
| 大会委員長    | 和田 信親                        |
| 大会副委員長   | 田村 直樹・神戸 秀典・森 明夫・佐々木 公一・中嶋 上 |
| 大会実行委員長  | 佐藤 秀喜                        |
| 大会副実行委員長 | 伊藤 勝洋・田中 弘・本多 修一郎・波江野 充      |
| 大会審判長    | 中嶋 上                         |
| 大会副審判長   | 矢部 達雄・佐藤 実・高橋 雅克             |
| 大会事務局長   | 佐藤 秀喜                        |
| 大会事務局次長  | 佐藤 しのぶ                       |
| 大会事務局員   | 原 顕昌・村上 恵一                   |

【役員重点業務分掌】

- (1) 大会委員長は大会の進行、大会審判長は試合及び試合結果について責任を担うものとする。
- (2) 時程表及びコート設営図は大会実行委員長が作成する。
- (3) 競技用具は、大会実行委員長にて管理・手配する。
- (4) 招待審判員及び審判員は、大会審判長が手配し大会事務局に連絡する。

6 コート× 6 名／コート＝ 3 6 名枠で調整する。

(招待審判員への挨拶状ならびに出席確認等の発送手配は、大会実行委員長が責任を負う。)

- (5) 審判の事前練習は大会審判長にて別途スケジュールして行う。

競技方法及び種別

全日本空手道連盟組手競技規定及び同形競技規定に準ずる。

各種目を実施する最低人数は、4 名とする。

(1) 形の部

- ・トーナメント方式とする。
- ・赤・青同時に競技し旗の判定で勝敗を決める。
- ・競技進行上、選手は名前を呼ばれたらコート線上に立ちお互いに礼をし続いて正面に礼をして入場し開始線に立つ。赤の選手から形の名前を呼称し青の選手が呼称した後、主審の笛の合図で同時に競技を開始する。競技し終えたら速やかにコート線上に立つ。勝敗判定後正面に礼、お互いに礼をして退場する。
- ・審判は3 名（5 名）で行い勝敗の判定は主審が着座のまま行う。
- ・競技内容は以下の通りとする。

但し、中学生以上の種目で、登録人数が4 名未満であった場合は、男・女を1 種目にまとめる。

(例えば、中学生女子の登録者数が3 名で男子が5 名の場合は、8 名を中学生男・女として1 種目とする。)

| NO. | 種 目       | 制 限                                                                                                                                                                                                                                              |
|-----|-----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1   | 小学生未満（基本） | (騎馬、ナイファンチ、四股立ち) の何れかにて突き・(前屈立ち) で蹴り左右・各1 0 回行う。準決勝戦からピンアン、ヘイアン、ゲキサイの形を行う。                                                                                                                                                                       |
| 2   | 小学1・2 年男子 | 1・2 回戦はピンアン、ヘイアン、ゲキサイとし、同じ形を繰り返しても良い。                                                                                                                                                                                                            |
| 3   | 小学1・2 年女子 | 3 回戦は1・2 回戦の形および(財) 全日本空手道連盟第一指定形を加えても良い。                                                                                                                                                                                                        |
| 4   | 小学3・4 年男子 | また1 回戦から同じ形を繰り返しても良い。                                                                                                                                                                                                                            |
| 5   | 小学3・4 年女子 | 4 回戦は3 回戦までの形に(財) 全日本空手道連盟第二指定形を加えても良い。                                                                                                                                                                                                          |
| 6   | 小学5・6 年男子 | また1 回戦から同じ形を繰り返しても良い。                                                                                                                                                                                                                            |
| 7   | 小学5・6 年女子 | 5 回戦または準決勝戦からは自由形とし1 回戦から同じ形を繰り返しても良い。<br>※回戦数が少ない場合、決勝戦から逆に数えて競技する内容を調整する。<br>例：4 回戦目が決勝の場合<br>4 回戦(決勝戦)、3 回戦(準決勝戦) は自由形を加えても良い。また1 回戦から同じ形を繰り返しても良い。<br>2 回戦、1 回戦は上記の1～4 回戦に相当するのでピンアン、ヘイアン、ゲキサイとし、同じ形を繰り返しても良い。また(財) 全日本空手道連盟第一、第二指定形を加えても良い。 |
| 8   | 中学生男子     | 1 回戦はピンアン、ヘイアン、ゲキサイ、(財) 全日本空手道連盟第一指定形のいずれかと                                                                                                                                                                                                      |
| 9   | 中学生女子     | し、2 回戦は(財) 全日本空手道連盟第二指定形を加えても良い。3 回戦以降は                                                                                                                                                                                                          |
| 10  | 高校生男子     | 自由形と同じ形を繰り返しても良い。1 回戦から同じ形を繰り返しても良い。                                                                                                                                                                                                             |
| 11  | 高校生女子     | ※回戦数が少ない場合、決勝戦から逆に数えて競技する内容を調整する。                                                                                                                                                                                                                |

## (2) 組手の部

- ・トーナメント制で全てフルタイムとする。
- ・県大会、錬成大会に準ずる下記の安全具の着用を義務づけるものとする。  
拳パター、プロテクター、メンホー、セフティカップ（中学生以上の男子）  
シンガード、インステップガードは着用しても良い。
- ・競技内容は以下の通りとする。

| NO. | 種 目           | 競技時間      | 勝 負          |
|-----|---------------|-----------|--------------|
| 1   | 小学生未満         | 1 分       | 4 本先取にて勝敗を決定 |
| 2   | 小学1・2年生 男子    | 〃         | 〃            |
| 3   | 小学1・2年生 女子    | 〃         | 〃            |
| 4   | 小学3・4年生 男子    | 〃         | 〃            |
| 5   | 小学3・4年生 女子    | 〃         | 〃            |
| 6   | 小学5・6年生 男子    | 〃         | 〃            |
| 7   | 小学5・6年生 女子    | 〃         | 〃            |
| 8   | 小学生団体戦（4年生以上） | 〃         | 〃            |
| 9   | 中学生団体戦        | 1 分 3 0 秒 | 6 本先取にて勝敗を決定 |
| 10  | 中学生 男子        | 〃         | 〃            |
| 11  | 中学生 女子        | 〃         | 〃            |
| 12  | 高校生 男子        | 〃         | 〃            |
| 13  | 高校生 女子        | 〃         | 〃            |

（注）競技時間は、選手の参加状況により、大会当日までに変更することもある。

団体戦のメンバーは大会当日事務局に、提出する。

## 6. 表彰

- ・形、組手ともに優勝、準優勝、第3位（2名）にメダル及び賞状、第5位（4名）に敢闘賞の賞状を授与する。（21名以上参加）
- ・組手および形の登録者数が4名の場合は優勝者のみとし、5名～10名の場合は、優勝、準優勝のみとする。  
11名～20名の場合は優勝、準優勝、第3位のみとする。
- ・団体戦のメダルは1チーム3個とし表彰対象は上記に準ずる。

## 7. 参加資格

川崎市空手道連盟に加盟している団体、会派の師弟であること。ただし、参加申込は一団体で一つとし、複数の申込は受け付けないものとする。また、会費未納団体においては大会参加を受け付けないものとする。

各団体で必ずスポーツ保険に加入させている幼年～高校生までとする。

団体戦は小学生・中学生ともに1団体2チームとする。

## 8. 申し込み

### (1) 申し込み方法

**トーナメントで均等化するために県大会上位者と全国大会出場者は申し込み用紙に別途印をしてください。**

**印をする欄を新たに作成します。**

※ メールでの申し込みのみになります。各団体で申し込み責任者の方が、下記にメールして申し込みファイルを請求して下さい。[karate-kw@fsk-inc.co.jp](mailto:karate-kw@fsk-inc.co.jp) メールの件名は「第32回川崎市少年空手道大会」文中は「申し込みファイル請求」と自身の道場名を明記すること。

(2) 申し込みの流れ

- ・各団体責任者→申し込みファイル請求メール→富士ソフト企画から申し込みファイルがメールされます→団体責任者から富士ソフト企画に申し込みメール→富士ソフト企画から団体責任者に受領確認メール→その後各団体ごとに修正。以上が流れです。
- ・参加費と団体会費は、下記の締切日までに、振込み先に振り込む。締切日までに、上記書類ならびに入金なかった場合は、不参加と見なします。

- ※ 1. 現金書留およびファックスによる申込は一切受け付けない。
- ※ 2. 書類不備に関し連絡の付かない場合は対処しませんので、必ず担当者の連絡先を記入して下さい。
- ※ 3. 一団体で申込は一括してください。複数の申込は、一切受け付けませんのでご了承下さい。
- ※ 4. 広告も各団体で責任を持って管理してください。広告作成には別途費用が必要です。

(3) 参加費

中学生以下は1種目1, 500円

高校生以上は1種2, 000円

団体組手は1チーム4, 500円(2チームまで)

- ・団体広告費は、1/3 3, 000円 1/2 5, 000円 全紙 10, 000円

(4) 締切日

登録の締切日 平成27年4月24日(金) **必 着**

入金の締切日 平成27年4月24日中に振込みのこと

(5) メール送付先

〒247-0072 神奈川県鎌倉市岡本2-13-18

富士ソフト企画株式会社内 第32回川崎市少年空手道大会係宛

となります。(郵送での申し込みは一切受け付けませんのでご注意ください。)

(6) 参加費 振込み先

郵便局 記号10270 番号 50751901 川崎市空手道連盟

他の金融機関からの場合 店番 028 普通 5075190 です。

9. その他

大会での怪我に関して、必要最低限の処置は行いますが、全て当該選手の団体で処理を行ってください。

保険は各団体で入られているスポーツ保険を適用してください。

駐車場は役員のみです。

参加賞はタオルを配布する。

団体広告に関しましては、各団体並びに諸団体から請け負われた方が責任を持って下さい。

事務局では一切責任を負いませんのでご了承下さい。

10. 問い合わせ先

大会事務局

〒213-0034 神奈川県川崎市高津区上作延941-1-103

TEL 044-877-5498 携帯070-5086-2735

佐藤 秀喜

以上